

# 広報 るもい

2011  
8



## 連載

2 留萌子ども夢物語

## 特集

4 津波から生命を守る 自助・共助

6 平成23年度 市民アンケート

10 留萌市平和都市宣言啓発事業

11 安心情報メルマガに登録を！！

12 議会だより

20 留萌市からのお知らせ

26 くらしのお知らせ







# 広報 るもい

2011.8.1/No.641

広報るもいは、毎月25日に、町内会などを通じて市内の全世帯に配布しています。もしご家庭に広報紙が届いていない場合は、留萌新聞社総務部かお住まいの町内会の会長宅へお問い合わせください。

監修・発行

## 留萌市政策経営室

〒077-8601 留萌市幸町1丁目11番地

E-mail/kikaku@e-rumoi.jp

TEL42・1809/FAX43・8778

広報るもいは、再生紙を使用しています。



### 家族連れなどでにぎわった留萌神社祭

7月16日(土)から3日間、留萌神社祭が行われました。市道開運7号通りに軒を連ねた露天には、家族連れを中心に多くの市民が訪れました。

また、駅前大通商店街振興組合が開設した歩行者天国のビアガーデンで、飲食を楽しむ様子も見られました。

### 市長とフリートークしてみませんか！

- ◆日時 8月18日(木) 9:00～17:00 ※フリートークに関するお問い合わせは、
- ◆場所 留萌市役所 市長室 市・企画調整課 ☎42・1809までお願いします。

### 市の情報アンテナ

あなたの声を市政に反映させましょう

- 市民の声メール [koucyou@e-rumoi.jp](mailto:koucyou@e-rumoi.jp)
- 市長とホットライン FAX 0120・223・846

困ったときは、まず相談しましょう

- 健康相談・栄養相談 ☎49・2558
- 精神保健相談 ☎42・8327
- 教育電話相談室 ☎42・0435
- 市民相談 ☎42・1806

まちの詳しい情報は、ここでチェック！

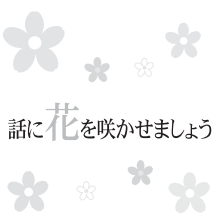
- 留萌市ホームページ <http://www.e-rumoi.jp/>
- 留萌市情報プラザ エフエムもえる76.9MHz

毎週月曜日～金曜日 (朝)午前8:05～8:10、(夕)午後5:05～5:10

### 人の動き

	平成23年 6月末現在	平成22年 5月末現在
総人口	24,389 (-63)	24,452 (-45)
男	11,694 (-43)	11,737 (-30)
女	12,695 (-20)	12,715 (-15)
世帯数	12,230 (-42)	12,272 (-18)

( )内は、前月との増減です。



### お茶の間トーク

あなたが知りたい「市政のいろいろ」職員が出向いてご説明します

お問合せは、市役所へ  
☎42・1809

◆津波予報の種類による避難指示と取るべき行動など

予報の種類		予報される津波の高さ	避難指示・勧告などの区別	沿岸地域での行動	避難所の開設
津波警報	大津波	3m以上	避難指示	ただちに高台にある避難できる場所に避難しなければなりません。	開設
	津波	2m		避難勧告	
		1m			
津波注意報		0.5m	注意広報	沿岸に近づかないよう十分注意しましょう。	必要に応じて開設

「避難勧告」は、気象庁から津波警報などが発令され、1m以上2m未満の津波が沿岸地域に到達する恐れのある場合に、また、「避難指示」は、2m以上の高い津波や3m以上の大津波が、沿岸地域に到達する恐れのある場合に市長が発令します。これらは市民の皆さんの生命と身体を津波から守り、被害の拡大を防止するために、発令されるものです。

「避難勧告」や「避難指示」が発令されたときには、広報車、防災行政無線、エフエムもえる、防災連絡員などを通じて、市民の皆さんにお知らせしますので、速やかに避難してください。

**避難勧告と避難指示**

●河川に近づかない！  
津波は河川をさかのぼるので、河川にも絶対に近づかないようにしましょう。

●津波は繰り返しやってくる！  
津波は2回、3回と繰り返し襲ってきます。津波警報や注意報の発令中には高台にある避難できる場所などで待機を続けましょう。



東日本大震災における岩手県野田村の被災写真

# 自助・共助

東日本大震災の教訓を活かして

未曾有の被害をもたらした東日本大震災で、日本国民は津波のおそろしさを目のあたりにしました。私たちは、この大震災から学んだ多くの教訓を活かすため、今月号では「津波から生命を守る」ための日頃の心構えなどをお知らせします。

**地震と津波  
冷静な行動と素早い避難**

津波は地震という前触れの後にやってくるもので、突然発生するわけではありません。

これまで、地震が弱いのに津波が大きかった「明治三陸地震津波」、地球の反対側の地震から発生し、押し寄せた「チリ地震津波」など、津波は一つひとつ違います。今回の東日本大震災でも、地形などの条件によって津波の高さや動き、スピードなどが違い、また、第一波より第二波以降が大きかったため、第一波を見て安心して、自宅などに戻ってしまい被災された方も多数います。

津波から身を守るためには、高台にある避難できる場所などに一刻も早く避難することが必要です。

**津波が起きた時の  
6つのポイント**

津波から身を守るため、次の6つのポイントに注意してください。

●正しい情報を知る！  
テレビ、ラジオ、携帯電話などを通じて、正しい情報入手しましょう。ただし、海岸などで地震を感じた場合は、情報収集よりも先に避難しましょう。

●津波のスピードは速い！  
揺れを感じたらすぐに避難をし、また、揺れを感じなくても津波警報が発令されたときは、急いで高台にある避難できる場所などに避難しましょう。

●小さな揺れでも油断しない！  
小さな揺れの地震でも、長い時間ゆつくりとした揺れを感じた時は津波が来る危険があります。まず、自分の安全を考えましょう。

●海岸に近づかない！  
津波警報や注意報が発令中は、海岸には絶対に近づかないようにしましょう。

**日頃から  
家族で話し合おう**

東日本大震災では、時間の経過とともにその被害の状況がわかってきて、テレビや新聞などで連日のように報道されています。

その中には、学校に行っている子どもを迎えに行ったり、家族の様子を見に行ったりする途中で津波に巻き込まれた方も多数いたことがわかりました。

この教訓をもとに、日頃から家族団らんの時など、自分の生命は自分で守るため、「それぞれがどこに避難するか」、「その後の連絡方法はどうか」などについて話し合うことが大切です。

**災害から生命を守る  
自助・共助**

一方では、高齢者や障がい者など介助が必要な方や子どもたちなどが、施設の職員、近所の方々などの協力によって、多数の方が避難できたこともわかりました。

東日本大震災で最も重要な教訓の一つが、「自分の生命は自分で守ること」、そして支援が必要な

人には周りの人たちが協力して助けあう「自助と共助」の大切さです。

そのためには、「自分たちの生命は自分たちで守ること」を目的に、町内会などの地域の住民が協力し合って取り組む「自主防災組織」の活動が大切です。

また、「自助と共助」を実践できるようにするため、日頃から防災意識を高め、自主防災組織自ら防災訓練などを重ねていくことが必要です。

市では、自主防災組織の立ち上げや防災訓練などのお手伝いを行っていますので、お気軽にお問い合わせください。

9月号では、今後の防災対策についてお知らせします。

防災に関するお問い合わせは  
市・総務課 ☎42・1801



# 平成23年度 市民アンケート

## ふるさと留萌への想いをお聞きしました

### 地元産品を大切にす市民

昨年のアンケートと比べると、地元産品を意識して買い物をしてる人が6・5%増の42・1%、普通が0・9%減の36・4%となっており、地元産品への意識付けがされてきている傾向が見られます。また、上記のとおり健康管理に気をつけている人が増えており、るもい健康の駅の事業効果もあり、市民の意識に定着しつつあります。高齢者や障がい者の方々がいきがいを持って暮らしていると感じている人は4・5%増の11・6%となっています。

清潔・安全で暮らしやすいと感じている人は、2・0%減の20・7%となっています。

懐中電灯や携帯ラジオ、飲料水や食糧などの備蓄、救急用品などを準備している人が3・9%増の27・6%、準備していない人が6・5%減の41・1%となっており、3月に発生した東日本大震災の影響からか、災害などへの備えの意識付けが高まってきている傾向が見られます。

### 平成23年度市民アンケート

- 調査対象 満16歳以上の留萌市民1,000人  
(住民基本台帳から無作為抽出)
- 調査期間 平成23年5月10日(火)～25日(木)
- 調査方法 郵送による配布及び回収
- 調査内容 市民の満足度調査82問・市の仕事の優先度調査76問
- 回収件数 379件 (昨年度比3件減)
- 回収率 37.9% (昨年度比0.3%減)

市では、平成19年度より「誇りと満足を目指すみなとまち留萌」をテーマに第5次留萌市総合計画を策定し、さまざまな施策に取り組んでいます。この計画に基づき、市役所の仕事や市民の皆さんの暮らしにどんな成果や効果を出せたのかを判断し、これからの仕事の内容を見直すために、毎年アンケートを実施しています。

このアンケートでは、市民の皆さんの行政サービスに対する満足度や市の仕事の優先度をお聞きし、これからの施策に活かし、安心、充実のまちづくりができるように、市政運営に努めていきます。

### 文化と歴史を大切にす市民

今年度の市民アンケートで最も満足度が高かったのは、昨年度と比べて3・0%減で61・3%となつ

た「文化・歴史を大切にしたい」で、2年連続の1位となりました。市民の皆さんの郷土の文化や歴史に対する思いの深さが示されています。また、昨年度3位の「健康管理に気をつけている」は、1・6%増の57・4%で2位に、昨年度2位の「自然のすばらしさ」は8%減の56・2%で3位となっており、満足度の上位3位までは昨年度と同じ項目となりました。

今年度新たに、施設の休止や市民の皆さんの負担増といった、財政健全化に関する3項目が10位以内に入っており、市民の皆さんの健全化への理解の深まりを感じます。

一方、昨年度10位以内だった「栄養バランスの取れた給食メニューであること」「留萌のまちなみ(景観・眺め)のすばらしさ」「自然に親しむ機会があること」は10位圏外に順位を落としました。

## 市民の満足度ランキング

※は財政健全化項目のため、理解されてきた割合を示しています。

順位	調査項目	満足度	比較 (昨年度数値)
1	文化・歴史を大切にしたい	61.3%	↓ (64.3%)
2	健康の管理に気をつけている	57.4%	↑ (55.8%)
3	自然のすばらしさ	56.2%	↓ (64.2%)
4	学校スキー授業の保護者負担 ※	51.8%	↑ (20.4%)
5	地域の産業を育成し、支援すること	47.1%	↑ (45.3%)
6	ロードヒーティングの休止 ※	44.1%	↑ (17.1%)
7	地元産品であることを意識して買い物をしている	42.1%	↑ (35.6%)
8	ごみを減らし、リサイクルすること	41.2%	→ (41.2%)
9	道内各地への鉄道や道路による交通の便がよいこと	41.1%	↑ (34.4%)
10	温水プール『ぶるも』の休止 ※	40.4%	↑ (13.2%)

### 昨年度より良くなった上位3項目

「地域医療が充実し、安心して暮らせること」

**22.7%** (8.4%増)

「病気やケガをしたとき、いつでも安心して診断や治療が受けられること」

**19.8%** (8.0%増)

「道内各地への鉄道や道路による交通の便がよいこと」

**41.1%** (6.7%増)

### 昨年度より悪くなった下位3項目

「老後の暮らしに不安や心配を感じる」

**84.0%** (31.4%増)

「現在の暮らしに不安や心配を感じる」

**75.2%** (28.6%増)

「栄養バランスのとれた給食メニューである」

**38.8%** (11.4%減)

### 暮らしの不安を感じている市民が増加

昨年度より市民の満足度の割合が良くなった上位3項目は、「地域医療が充実し、安心して暮らせること」「病気やケガをしたとき、いつでも安心して診断や治療が受けられること」「道内各地への鉄道や道路の交通の便がよいこと」でした。

安心して暮らせるための医療体制の充実や、市外への交通の便の良さに満足している皆さんが増えてきていることが表れています。

一方、昨年度より市民の満足度の割合が悪くなった下位3項目は、「老後の暮らしに不安や心配を感じる」「現在の暮らしに不安や心配を感じる」「栄養バランスのとれた給食メニューであること」でした。

中でも、「老後の暮らしに不安や心配を感じる」「現在の暮らしに不安や心配を感じる」の2項目は昨年度と比べて約30%上昇しており、現在や未来の生活に対して、希望を持ちにくい現状を示しています。

## 市の仕事の優先度ランキング

順位	大まかな市の仕事	細かな市の仕事	優先度	比較 (昨年度数値)
1	都市機能の充実	にぎわいのある 中心市街地の再生	54.6%	↗ (51.4%)
2	地域産業の 育成と支援	雇用・労働の確保	50.4%	↘ (52.5%)
2	市民生活の 基盤づくり	効率的な除排雪	50.4%	↗ (47.8%)
4	安心できる 地域医療の充実	信頼される 医療サービスの提供	50.1%	↘ (50.3%)
5	災害に強い 地域づくり	総合的な 防災体制の確立	47.8%	↗ (31.8%)
6	健康の維持と増進	予防や健康づくりの 推進	47.5%	↗ (44.8%)
7	地産地消と 一次産業の推進	地場産品の消費拡大	45.6%	↘ (45.9%)
8	市民生活の 基盤づくり	ごみの減量・資源化	45.1%	↗ (42.3%)
9	能率の良い 市役所づくり	財政の健全化	44.1%	↘ (51.7%)
10	安心できる 地域医療の充実	地域医療の充実	43.8%	↘ (54.1%)

上の表にあるように、今年度最も優先度が高かったのは、「にぎわいのある中心市街地の再生」で、昨年度比3・2%増の54・6%で、昨年4位から1位まで上昇しています。市民の皆さんのまちに活気を取り戻したいという強い思いが表れています。

一方、昨年度1位だった「地域医療の充実」が10・3%減の43・8%で10位となっており、医療体制が充実してきているという実感が感じられます。

また、昨年度25位だった「総合的な防災体制の確立」が、16・0%増の47・8%で5位に上がって

### 防災体制の確立が 25位から5位に上昇

おり、3月に発生した東日本大震災により防災の重要性が再認識されたことが背景にあると考えられます。

大まかな市の仕事の項目を見ると、「安心できる地域医療の充実」が2項目、「健康の推進と維持」が1項目入っており、市民の皆さんの健康に対する意識の高さが示されています。

これからも市民の皆さんとの対話を進め、ご意見をいただきながら市政に反映していきたいと考えております。



市民アンケートでは、満足度調査とともに、市の仕事を細かく76種類に分け、優先すると思う仕事に○を付けていただく「市の仕事の優先度調査」も行いました。

# 「市の仕事の中で優先度の高いものは何ですか?」

## 『子どもの育成と支援』の項目の昨年度との比較

- 子育てしやすいまちだと感じる  
**17.1%** (0.5%減)
- 地域ぐるみで子どもを育成し、支援する  
**13.2%** (1.9%減)
- 子育てしながら働ける環境がある  
**12.5%** (3.7%増)
- 充実した幼児教育を受けられる  
**11.0%** (0.3%減)
- 充実した障がい児療育を受けられる  
**9.6%** (0.4%減)



## 子ども夢物語

子どもたちの夢と可能性

が育つまちづくり

### 子育てしながら 働ける環境が増加

市では今年度、「子ども夢物語」をテーマに、「地域とともに 健やかに 子どもとその親が育つまちづくり」を目指し、子どもと子育て家庭を支援しています。

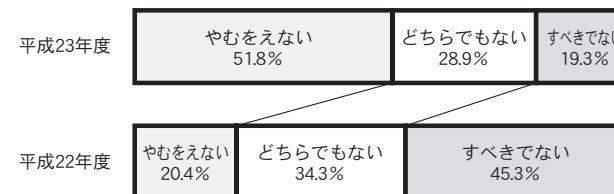
子どもたちの豊かな心を育むためには、地域と家庭の連携が必要ですので、子どもたちの「思いやりの心」「確かな学力」を育む取り組みを進めています。

満足度アンケートの中には、『子どもの育成と支援』に関する質問は5項目ありますが、上の表にあるように、「子育てしながら働ける環境があること」が昨年度と比べて3・7%増の12・5%となりました。

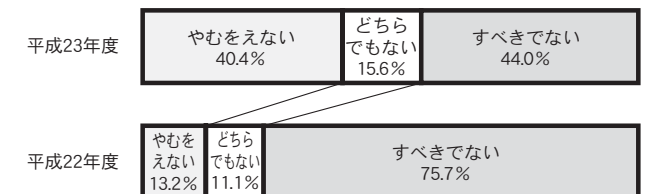
一方、昨年度と比べて減少したのは「子育てしやすいまちだと感じる」「地域ぐるみで子どもを育成し、支援する」「充実した幼児教育を受けられる」「充実した障がい児療育を受けられる」の4項目でした。

## 財政健全化計画実施項目の昨年度との比較

Q. 学校のスキー授業の保護者負担について  
どう思うか



Q. 温水プール「ぷるも」の休止について  
どう思うか



市・企画調整課  
☎42・1809

平成23年度市民アンケートについてのお問い合わせは



# 平成23年度 留萌市平和都市宣言啓発事業

## 戦争のない平和な未来のために…

終戦から66年経過した現在、戦争経験者の高齢化が進み、戦争の記憶の風化や若い世代を中心とした平和意識の低下・希薄化が強く懸念されています。

戦争のない平和な未来の実現を目指し、戦争の悲惨さ、平和の大切さや尊さを改めて次の世代へ伝えていきましょう。

### 留萌市平和都市宣言

留萌市は次のとおり平和都市となることを宣言する。

真の平和を希求することは、人類共通の願いであり、この崇高な理想実現のため、常に努力を続けて行かなければならない。私たち市民は、今日の緊張した国際情勢を認識し、我が国の非核三原則の堅持はもとより、核戦争の脅威を排除するため、地球上から永久に核兵器が廃絶されることを強く願うものである。

ここに留萌市は恒久の平和を願い幸せな市民生活を守る決意を表明し、非核平和都市を宣言する。

昭和59年5月3日



平和の折り鶴

言葉の意味 希求=願い求めること 崇高=何にも比較できない偉大さ 堅持=かたく守って他に譲らないこと

## 留萌の平和啓発事業

### ●『留萌市平和祈念式典』（戦没者・殉難者追悼式）

戦没者や戦争犠牲者の追悼にあわせ、戦争の悲惨さを後世に伝え、平和の大切さを改めて思い起こしてほしいという思いを込めた式典です。ご遺族だけでなく、多くの市民の皆さんのご参列をお願いします。

◆日時 8月19日(金) 13:00～

◆場所 留萌市中央公民館 講堂

◆その他 参列される方は、12:50までに受付をしてください。

### ○ご協力をお願いします

下記の日程でサイレンを鳴らしますので、1分間の黙とうをお願いします。

『全国戦没者追悼式』 8月15日(月) 12:00～

『留萌市平和祈念式典』 8月19日(金) 13:00～

### ●原爆資料展

#### 『広島・長崎原爆パネル展』

昭和20年8月、一瞬にして21万人以上の人命を奪ったのは、たった2発の原子爆弾でした…。

◆日程 8月11日(木)～18日(木)正午まで

◆場所 市立留萌図書館ロビー

◆日程 8月19日(金)

◆場所 留萌市中央公民館・留萌市平和祈念式典会場

### ●平和の折り鶴

平和への願いを込めた千羽鶴を募集しています。

◆回収場所 市役所、はくとふる、健康の駅、市立病院の各折り鶴専用ポスト

◆その他 留萌市平和祈念式典に捧げた後、広島市の「原爆の子の像」へ送付します。

### ※千羽鶴ボランティア募集中！！

皆さんから寄せられた折り鶴を、千羽鶴に束ねてくださる方を募集しています。ぜひ、ご協力をお願いします。

### ●図書館で開催する事業

#### 『アニメ・記録映画上映会』（いずれも2回上映）

タイトルと内容	上映日時
「戦争が終わった夏に」 (74分/アニメ) 樺太引揚船「小笠原丸」に、その夏、何が起こったのか	8月7日(日) 10:30～、13:30～
「慟哭の証言」 (70分/ドキュメンタリー) 樺太引揚三船殉難事件の証言	8月14日(日) 10:30～、13:30～

#### 『平和資料展：語り継ぐ戦争～平和への祈りをこめて』

戦争の悲惨さや、戦争時の過酷な生活などを今を生きる人々に伝えるために、戦争に関する図書を展示・貸出します。

◆日時 8月7日(日)～28日(日)

◆展示図書 「留萌沖の悲劇」、「月刊ダン 昭和50年8月号終戦特集 留萌沖に消えた千七百人」、「樺太終戦秘話 三船殉難の記録」

### お問い合わせ先

平和都市宣言、留萌市平和祈念式典、原爆資料展、平和の折り鶴  
図書館で開催する事業

市・総務課  
市立留萌図書館

☎42・1801  
☎42・2300

# 安心情報メルマガに登録を!!

5月から、「電子メール」で直接、安心情報メールマガジンをお届けしています。ぜひ、この機会に、メールマガジンの配信登録をしてみませんか。皆さんの登録をお待ちしています。

配信内容は、市ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

<http://www.e-rumoi.jp/merumaga/merumaga.html>

## 1. どんな情報が届くの？

広報5月号の特集でお知らせしましたとおり、子育てに関する情報や防災に関する情報、健康や防犯に関する情報などの安心情報を、電子メールで配信しています。

これまでの配信内容の一部を紹介します

- ◆防災の心構え
- ◆マタニティ・スクール
- ◆離乳食づくり講習会
- ◆子ども参加の料理教室
- ◆母子健康・栄養相談
- ◆基礎老年医学講座
- ◆AED 体験講習会
- ◆振り込め詐欺に注意  
など



携帯電話の  
受信イメージ



## 2. だれでも登録できるの？

パソコン用か携帯電話用のメールアドレスをお持ちであれば、どなたでも登録できます。

## 3. 配信登録にお金がかかるの？

メールマガジン配信の登録には、お金はかかりません。ただし、配信登録のときや、メールマガジンを受け取る際の「情報通信用料」として、お使いの機器の契約内容により、お金がかかる場合があります。

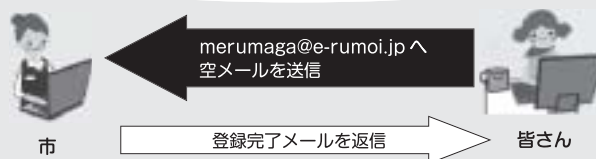
## 4. 配信登録はどうやるの？

手続きは簡単です。

下記の「メールマガジンの配信登録方法」のとおり、皆さんがお使いのパソコンや携帯電話から、「merumaga@e-rumoi.jp」へ文字を打たない空メールを送信してください。

市からの「登録完了メール」がお手元に返信されれば、手続き完了です。

### メールマガジンの配信登録方法



「登録完了メール」が届かない場合、お使いの機器で迷惑メール防止機能などが設定されている可能性があります。

市からのメールを受信できるように設定してから、登録をしてください。

それでも登録完了メールが届かない場合は、お手数ですが、下記の連絡先へお問い合わせください。

## 5. 登録にはQRコードが便利です！

携帯電話での配信登録には、カメラ付き携帯電話のバーコードリーダー機能で右のQRコードを読み取り、空メールを送信いただくと便利です。



お問い合わせ 市・企画調整課 ☎42・1809



# 常任委員会の動き

## 第1常任委員会

委員長 野呂 照幸 副委員長 笹本 牧司  
 委員 鶴城 雪子 川口 宏和 坂本 守正  
 対馬 真澄 燕 昌克 天谷 孝行  
 (アイウエオ順)

《平成23年5月24日開催》 報告及び審議事項

### 【総務部】

- 「東日本大震災」に伴う対応状況について
- 留萌千望高校法面崩壊事故に伴う対応状況について
- 平成22年度契約状況について
- 平成23年度市税徴収の運営方針について

### 【政策経営室】

- 「若者たちが萌えるまち」留萌市応援寄附について
- お茶の間トーク2011～2012出前メニューについて
- FMもえる「留萌市情報プラザ」の放送時間変更について
- ふるさと応援交流事業について
- 道道留萌小平線の開通について
- まちなか賑わい創出事業「るもい・まちなか賑わい再生プロジェクト」について
- 留萌市土地開発公社の平成22年度決算及び平成23年度事業計画について
- 平成23年度市民アンケートの実施について
- 第5次留萌市総合計画基本計画(後期計画)の策定について

### 【産業建設部】

- 平成23年度「うまいよ！るもい市」開催日程について
- 平成23年度・24年度の大会・イベント等の概要について
- 「オートキャンプフェスティバル in るもい」の開催について
- 平成22年度るもいプラザ「まちなか賑わい広場」開催状況について
- 市道見晴10号通りの災害復旧について
- 留萌港開発株式会社の平成22年度決算及び平成23年度事業計画について

### 【教育委員会】

- 平成23年度留萌市立小中学校学級編成について
- 公立高等学校配置計画について
- 給食センター施設見学会の実施について

### 【各所管共通】

- 平成23年度一般会計補正予算案(第1号)について

## 第2常任委員会

委員長 村山ゆかり 副委員長 坂本 茂  
 委員 小野 敏雄 菅原千鶴子 珍田 亮子  
 野崎 良夫 松本 衆司 村上 均  
 (アイウエオ順)

《平成23年5月26日開催》 報告及び審議事項

### 【市民生活部】

- 平成23年度補正予算(案)について
- 下水道条例の一部を改正する条例制定について
- 平成22年度第1回及び平成23年度第1回留萌市環境審議会の開催結果について
- 廃材等を活用した「子どもたちの玩具」づくり事業について



- ごみ適正排出指導等事業について
- 不用家具等リサイクル事業について
- 平成23年度市営墓地の募集事務について
- 水道事業予算執行結果の概要について

### 【健康福祉部】

- 平成23年度補正予算(案)について
- 平成23年度緊急雇用創出推進事業について
  - 1) 発達支援情報共有システム調査事業
- 平成23年度重点分野雇用創出事業について
  - 1) 介護サービス等ニーズ調査事業
- 留萌市地域福祉計画の策定について
- 介護保険事業特別会計に係る第三者納付金について
- ICT利活用連携モデル構築事業実施結果について

### 【市立病院】

- 平成22年度病院事業会計決算(案)の概要について
  - ・実質単年度収支で、3億2330万2千円の黒字となる見込み
- 医師体制(平成22年度～平成23年度)について
  - ・平成22年4月1日現在 常勤医30人、研修医2人
  - ・平成23年5月1日現在 常勤医33人、研修医3人
- 平成22年度患者集計表3月分及び平成23年度患者集計表4月分について

# 議会です こんにちは

## もくじ

- P 12 平成23年第2回定例会議決事項
- P 13 常任委員会の動き
- P 14～15 紙上政策談
- P 16～18 第2回定例会一般質問項目
- P 19 留萌消防組合議会、  
留萌南部衛生組合議会ほか

平成23年第2回定例会(6月7日から6月22日)で可決されました諮問1件、報告2件、議案3件、推薦1件、意見書案5件の内容を紹介いたします。

## 諮 問

- 人権擁護委員の推薦について

推薦された委員 長尾佳子氏  
 推薦された委員 下家幸代氏

## 報 告

- 留萌市土地開発公社の平成22年度決算に関する書類及び平成23年度事業計画に関する書類の提出について
- 留萌港開発株式会社の平成22年度決算に関する書類及び平成23年度事業計画に関する書類の提出について

## 議 案

- 平成23年度留萌市一般会計補正予算(第1号)

- 留萌市下水道条例の一部を改正する条例制定について

- 議員の派遣について

## 推 薦

- 留萌市農業委員会委員の推薦について  
推薦された委員 中原耕治氏

## 意 見 書 案

- 地方財政の充実・強化を求める意見書
- 義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、「30人以下学級」の実現をめざす教職員定数改善、就学保障充実など2012年度国家予算編成における教育予算確保・拡充に向けた意見書
- 北海道地域最低賃金の大幅な改善を求める意見書
- 公立学校施設における防災機能の整備の推進を求める意見書
- 東日本大震災の復興支援と総合的な復興ビジョン策定を求める意見書

## 紙上政策談

## 市民を代表する16人の主張(議席順に掲載しています。)



13

菅原千鶴子 議員

【民主クラブ】

財政健全化の推進と並行して経済の立て直し政策の推進を軸に雇用の再生を進めていきます。  
教育環境の充実を図り、幼小中連携を推進します。  
医療・福祉の充実をめざし、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目標に活動していきます。



9

小野 敏雄 議員

【萌芽クラブ】

留萌市の財政健全化の推進と検証を市民目線できちやりチェックし、わかりやすい市政のもと「見える化」を推進したいと思います。議員や議会の活動、留萌市の行政を市民の皆様を理解していただきながら、市民の様々な意見を市政に反映させたいと思います。



14

野崎 良夫 議員

【無会派】

- ①地方自治と、医療施策のエキスパートを目指す。
- ②生活者の目線で、市政に対するチェックを高める。
- ③休止している市民サービスの復活や、市職員給与の復元を求める。
- ④市議会の機能と役割を最大限に生かし、議会基本条例を制定する。



10

対馬 真澄 議員

【萌芽クラブ】

私が市議会議員になろうと決意したのは、子供からお年寄りまでこの留萌のまちで安心して楽しく暮らせるお手伝いがしたいという思いでした。  
子供達により良い教育環境を整備すること。お年寄りが安心感のなかで毎日暮らせる環境を作ること。  
留萌の豊かな自然をいかし、観光等を通じて経済の活性化を図ること。



15

村山ゆかり 議員

【萌芽クラブ】

「北京で一羽の蝶々が羽ばたくと、ニューヨークでハリケーンが生じる」ミクロの“ゆらぎ”がマクロを制する例があります。活動は、地域密着目線で「自ら行動、継続」を指針とし、自然、食、人材、豊かな留萌の魅力を最大限に拡散すること。「留萌が北海道を変え、日本を変える」高い志を持ち、日々努力いたします。



11

天谷 孝行 議員

【留萌公明党】

●財政健全化を達成し躍進する街●医療環境の充実した健康長寿の街●景気経済の活性化で豊かな街●子ども達がのびのびと元気に育つ街●支え合い安心できる防災の街  
この様な留萌の姿を想い描いて市民が希望をもって暮らす『街』を目指して全力を尽くします。



16

松本 衆司 議員

【萌芽クラブ】

これからこのふるさと留萌を担う子供たち、御高齢の皆様、障がいをもたれている方々、そして、全ての市民の皆様が『暮らしていて良かった』と感ずることが出来るように、まちの再生を図り、留萌市の良さというものを、キチンと次代に伝えていく。



12

村上 均 議員

【留萌公明党】

「新留萌市財政健全化計画・市立病院改革プラン」を着実に達成させる事が第一と考えます。  
その中で財政健全化の為に市民の皆様へ負担や我慢をしていただいている課題の解決や温水プールぶるもの再開。  
地域産業の育成や地域力を集合させた、支え合う「安心・安全」な災害に強い街づくりを進めるべきと考えます。

## 紙上政策談

## 市民を代表する16人の主張(議席順に掲載しています。)



5

珍田 亮子 議員

【萌政会】

留萌市民が未来に誇れるまちになるために、特に医療体制の充実・市政の健全化を重点的に、きめこまやかな視点で「環境対策・福祉(特に高齢者や生活困窮者、障がいをお持ちの方々の制度の拡充)・教育問題・道路・防災等の生活対策」、チェック機能の強化などを推進してまいります。



1

燕 昌克 議員

【萌政会】

平成27年度まで続く財政健全化計画を遂行する中、この困難を乗り越える為には、■安心安全な地域の形成■住民自らが行動を起こす地域の形成■産業・教育・福祉・環境・医療の充実した地域づくりの創造などを積極的に進め、全産業の活性化に向け、基幹産業の復活を目指します。

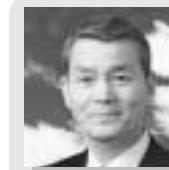


6

坂本 茂 議員

【日本共産党】

市民の声を真直ぐ市政に反映する活動に徹し、真に「市民中心の市政」推進に努める。具体的には、職員・市民の皆さんと力を合わせ、カットしている市民サービスを一日も早く回復。さらに、災害に強いまち、基幹産業はじめ医療・福祉・教育の振興で地域の経済活性化に努める。



2

笹本 牧司 議員

【萌政会】

1. 災害に強いまちづくり  
今次震災の教訓に学び計画を修正し、災害から市民を守る。
2. 地域の活性化  
健全化計画を見直し、まちに仕事をつくり雇用を生む。
3. 高齢者福祉の充実  
特別養護老人ホームの増設を図る。
4. 留萌自衛隊の積極的支援



7

野呂 照幸 議員

【民主クラブ】

留萌市は、財政健全化計画や市立病院充実こそが喫緊の課題です。あらゆるものが札幌一極集中することへの不安を誰しもが持っている中、私たちの基幹産業とする一次産業への対応、さらには地域経済と雇用創出、地域医療について、これまで以上に市政に伝えていくことを目指します。



3

鶴城 雪子 議員

【萌芽クラブ】

留萌の大切な財産であり、観光資源でもある海を、環境汚染などから守り抜き、次世代の子どもたちに残す努力をします。  
又、空洞化が加速する中心市街地に歯止めをかけ、子どもから高齢者まで生き生きと暮らせる、元氣溢れるまちづくりを目指します。



8

坂本 守正 議員

【民主クラブ】

財政健全化や病院改革プランの着実な実行で、命を大切にする医療・福祉を確立し、市民サービス、教育施設の回復、職員給与の段階的な回復、経済の活性化と雇用創出、防災環境を整える。議会は透明な運営や推進と改革・機能強化が重要、そのため議会事務局の充実強化が必要である。



4

川口 宏和 議員

【萌芽クラブ】

このまちが抱える課題に対して真剣に立ち向かい、子どもたちが夢と希望を持てるまちづくりを目指します。  
そのため、時代の変化を見極める「目」と、人々の思いに傾ける「耳」と、すぐさま現場に行けるように「足」を鍛えたいと思います。



平成23年第2回定例会

一般質問と答弁を  
紹介いたします

村上 均 議員  
(留萌公明党)

問一 防災対策について

今回の「東日本大震災」の教訓を踏まえ、被害が拡大した要因に津波がありますが、市の津波災害対策の内容と見直しへの考えを伺います。また、災害時要援護者対策や災害発生に備えた被災者支援システム導入について考えを伺います。

答一 津波避難所は四箇所に開設、緊急避難の場合は高台や鉄筋コンクリート造三階建て以上の建物への避難を指示している。今後は道が練り直す津波シミュレーションとの整合性を図り、避難路の調査と確保、防災施設の見直しを検討したい。災害時要援護者対策は今議会終了後の早い時期に連絡協議会を設置し全体計画を仕上げ、要援護者名簿

の登録整備を進めたい。被災者支援システムは、被災者を救護支援し迅速かつ的確な復旧・復興作業をするための情報処理システムであり、東日本大震災を受けて導入自治体の利便性向上にソフトの改修を認めており、市としても調査研究を進めたい。

問二 各施設の活用について

廃止施設である(旧北海道合板、礼受・三泊小学校の体育館)等の活用の考えについて、市長、教育長の見解を伺います。

答二 旧北海道合板は、まちなかへの誘導が図れる屋内型イベントが可能な建物としての提供を考えている。(教育長)

礼受小は、「緊急雇用対策事業」終了後地域の意向を把握し、また三泊小は、廃校整理終了次第、二校とも地域住民と協議の場を設け利活用を



旧三泊小学校

検討していく。

野崎 良夫 議員  
(無党派)

問一 市立病院の経営について

二十二年決算速報値  
十一年ぶりに実質単年度収支「三億二二三〇万円」の黒字化を達成したが、三月定例会答弁の「五〇〇万円台」とは六倍であり、この様な不自然な数値の出し方は、会計処理上・適用と言えるか、伺います。

改革プランの見直し  
療養病棟から「回復期リハビリ」病棟(三十五床)への移行について、十月を目途に開設する場合、その前に「改革プラン」の見直しが大前提であり、今の手法は順序が逆

であると思うが、伺います。  
答一 市立病院院長  
一月の最終予算補正時には、不確定要素が多いため、手堅く見積り、不足の事態に対応可能な財源を留保した。早急にプランを見直し、議会に示したい。

問二 留萌港利活用について

留萌振興局は二月に「留萌港港湾設備整備調査」として報告書をまとめました。その内容は、小麦サイロの採算性に関する検証など四項目が提言、意見として出されていますが、市長の率直な意見・感想をお伺いします。

答二 今後、関係機関と情報交換・共有を図り、小麦サイロだけでなく、港湾全般の課題を検討していきたい。



留萌港南岸倉庫

村山ゆかり 議員  
(萌芽クラブ)

問一 留萌市のエネルギー政策  
日本のエネルギー自給率は約二〇%。風力発電や太陽光発電など自然エネルギーを自分のまちで起こす「エネルギーの地産地消」を推進する考えはないか、太陽光発電設備への助成金制度を導入できないか伺います。

答一 地域特性に応じた自然エネルギーの普及は大切。LED化を進め節電に力を入れると共に国のエネルギー政策を注視したい。

太陽光発電設備助成は、新たな財源を伴う制度導入は難しい。  
M・M・C・Sの活用を断念。バイオマスタウン構想を実現させるものは見当たらない。同構想推進協議会の意見を伺い最終的判断したい。

問二 企業誘致と留萌市の支援  
留萌港港湾設備整備調査結

川口 宏和 議員  
(萌芽クラブ)

問一 避難所耐震工事計画について

現在避難所に指定されている四十四ヶ所の施設の中には、明らかに地震に耐えられそうにない施設も見受けられます。耐震基準を満たしていない避難所について耐震補強、改修工事を早急に実施すべきと考えますが、そのような計画があるのかお聞きします。

答一 北海道が練り直す新しい津波シミュレーションにより各施設の耐用年数、海抜等の立地条件、地域ごとの配置や代替施設などを考慮し避難所の指定の見直しを検討し、耐震計画についても検討したい。

問二 留萌市地域福祉計画に  
よりますと「災害弱者への支援について、地域と行政との連携体制を整備します。」とあります。これを早期に実現するためにも要援護者名簿の整備が必要と考えますが、これに對しまして名簿の作成状況をお聞かせください。

鵜城 雪子 議員  
(萌芽クラブ)

問一 海岸環境の整備及び保全について

市内の海水浴場には5月の連休頃から大勢の若者が遊びに来ますが、大変に危険な行



太陽光発電が設備された留萌高等学校

三省堂出店は、市民の熱意が伝わったもので感謝に堪えない。市として署名活動やメ



留萌市立病院

ンバーカード登録を行ってきたが、今後も図書購入などできる範囲の協力をしたい。市民が本と関わる政策として、るもい活字文化再生事業に取り組みたい。

坂本 茂 議員  
(日本共産党)

問一 「住宅改修促進助成事業」は、市税投入による経済波及効果が一三倍と実証済みです。

この事業の再開を強く求めて市長の見解を尋ねます。具体的には、関係者と直接会って話し合うことを求めます。

答一 留萌市の主な産業である建設業は、これまで企業努力で持ちこたえてきたが、相次ぐ倒産で危機感を持たざるを得ない状況にある。留萌市は住宅改修促進助成事業について道内でも早い段階に取り組み、地域の経済に一定の効果を上げることが出来た。

前回の事業終了後、「支援があれば家を直したい」という声は私のところに届いていない。今後、商工会議所さら



校舎の老朽化が見られる留萌小学校



為である「直火」が後を立たず、以前に火傷の事故があったにも関わらず明確なルールや看板もなく、ビーチは今年も荒れ放題となっています。利用の明確なルールとなる海水浴場使用条例の制定について市としての考えをお伺いします。

【答一】海水浴場の開設時期には、直火禁止やルールなどの看板を設置し、炭捨場を設置するなどの対策を講じているが、指定管理者の観光協会を中心としてボランティア団体などと連携し、海岸の適切な利用啓発に向けた取り組みと、きれいな留萌の海の環境保全に努めたい。

【問一】黄金岬からゴールデンビーチにかけての景観の維持や危険性を回避するために、行政として廃屋や増え続ける粗大ゴミの撤去など、市の基本的な考えをお聞きます。  
【答一】道路周辺の粗大ゴミについては市が管理している施設や用地以外の私有地等にあるものについては、土地の所有者や原因者が対応を図る事が原則であり指摘の廃屋も景



危険な直火の跡(ゴールデンビーチ)

観に支障を与えるからと個人の財産や敷地内のある所有物を撤去させるのは難しい。海岸通りの景観を守りながら市民や観光客に愛される場所となるように整備を努めた

笹本 牧司 議員 (萌政会)

【問一】市政運営について留萌市の経済情勢と対応  
昨年末からの厳しい経済状況をどう認識するか、行政としての対応について伺います。  
健全化計画の現状と見直し  
病院経営の改善、指標の回復をどう判断するか、見直しの具体策について伺います。  
留萌市の今後の展望



防災訓練

【問一】留萌市の防災について  
今次震災の教訓と計画修正  
市の防災計画の抜本的修正  
特に大津波から市民を守るための施策をお聞きます。

菅原千鶴子 議員 (民主クラブ)

【問一】留萌市の防災計画見直しについて  
避難所指定の問題や避難訓練の実施、自主防災組織の活動など、問題点や今後の改善策について質問しました。  
【答一】災害種類に応じた、避難者にわかりやすい避難所の区分けについて検討していく。避難訓練では、所在地の特性も含め、避難場所、避難経路を設定し、避難訓練を行っていく。自主防災組織の設置に向け、出前トークの周知などのほか、ダイレクトメールなどで、根気強く自主防災組織

設置の働きかけをしていく。  
【問一】雇用創出と留萌市の取り組みについて  
ふるさと雇用や緊急雇用などの国の政策を活用しているが、終了後の継続雇用や正規職員登用が進んでいない現状と今後の課題。  
また、コールセンター撤退の原因について質問しました。  
【答二】地域の雇用情勢は厳しい状況が続いており雇用の継続が進んでいない。更なる雇用対策を国や北海道の今後の施策に注視し、最大限活用しながら、雇用対策を進めていきたい。コールセンター撤退は東日本大震災の影響による業績不振が原因と聞いている。



避難所の見直し

### 留萌消防組合議会報告

留萌消防組合は、留萌市と小平町で組織をされ、留萌市から五名、小平町から三名の議員が選出されて、留萌消防組合議会が形成されています。今年度については改選期ということもあり、五月三十日に第一回臨時会を開催し、正副議長、監査委員の決定と、化学消防ポンプ自動車の取得について議決し、六月二十九日に開催した第二回臨時会では補正予算と水槽付消防ポンプ自動車の取得を決めました。留萌市民の安全・安心を守る消防の議会として、今後、定例会においては一般質問も予定されています。

### 留萌南部衛生組合議会報告

留萌市・小平町・増毛町の一市二町によるごみ処理等について審議するため議会を開いています。  
今議会より、小平町と増毛町の各町長が副組合長に就任いたしました。改選により新しい議員も選ばれ、七月十四日には新処分場計画地の視察を行いました。



## 萌平トンネル

平成23年5月17日、道道留萌小平線の萌平トンネル(延長488.5メートル)が開通した。小平町側の出入口で、留萌市・小平町主催の開通交通安全宣言のセレモニーが行われ、両市町の議会議員、交通安全関係者らが参加し、保育園児による交通ルールの安全宣言が元気に行われた。

留萌小平線は、留萌市春日町と小平町達布を結ぶ生活・産業道路で、小平町達布・寧楽地域から市立病院への通院時間が大幅に短縮され、小平町、苦前町間の国道232号が通行止めになった際の迂回路としても活用される。

トンネルの着工は、2007年10月、工事費は約18億円となっている。



萌平トンネル開通式

## 議会広報特別委員会から

新たな顔ぶれでの6月定例会におきましては8名の一般質問が行われ、防災について多数質問されておりました。

年4回の議会だよりでは、議会の審議状況など解りやすくお伝えできるよう努めてまいりますので、ご意見・ご感想などお気軽にお寄せください。

菅原千鶴子(委員長)・鶴城 雪子(副委員長)  
天谷 孝行・川口 宏和・燕 昌克

青山 貴幸

新人議員が、現在までの活動を通して捉えていた、自分の思いや考えを市に対して質問していましたが、それに対して市長や担当部長からの、役所の方針や対応策が、私たち一般市民にはよくわからなかったのが残念でした。

なぜなら若者達がよく砂浜で焼肉をしていますが、マナーの悪さに驚いてしまう現状だからです。又、砂の中には炭やビンのかけらなどが混ざり、子供達が裸足で歩くことが危険な状況にあります。私個人の考えですが、留萌の発展を考えるのであれば、市役所・留萌振興局・地元活動ボランティアが一体化となり真剣に考える必要があると思います。

穂積 義俊

## 議会を傍聴して

6月21日に留萌青年会議所に所属する新人議員が一般質問するという事で議会を傍聴させていただきました。

その日の質問者は4人中、2人が新人議員とあって、議場全体が緊張感に包まれているようでした。質問内容としては、東日本大震災を受けて、防災の観点で質問をしていました。留萌市が非常に厳しい経済状況であるのは重々承知だが、子を持つ親としては子どもたちは、安心安全な場所で勉強したり、運動してほしいため、校舎の耐震工事や補修工事は早急に計画してほしいと感じました。今後も議会の動向、行政の施策等に注目し議会を傍聴します。



**選挙**  
**公職の候補者の選挙運動に関する収支報告書要旨**

- ◆選挙の種類 平成23年4月24日執行 留萌市議会議員選挙
- ◆選挙運動費用の法定制限 2,856,900円
- ◆報告書の要旨

候補者名	収入の部			支出の部			
	寄附	その他の収入	合計	人件費	選挙事務所費	家屋費 集合会場費	計
川口宏和	-	301,225	301,225	-	55,000	-	55,000
村山ゆかり	40,000	650,000	690,000	-	93,555	-	93,555
野呂照幸	255,000	1,000,000	1,255,000	336,000	200,000	-	200,000
村上均	247,486	-	247,486	46,000	-	-	-
金野英二	-	7,260	7,260	-	-	-	-
江澤順次	25,000	347,832	372,832	-	-	-	-
坂本茂	475,079	6,000	481,079	98,000	14,000	-	14,000
対馬真澄	-	709,981	709,981	42,000	35,000	-	35,000
珍田亮子	168,000	50,000	218,000	-	-	-	-
鶴城雪子	80,000	1,200,000	1,280,000	35,000	45,000	-	45,000
坂本守正	154,000	805,537	959,537	416,500	115,000	-	115,000
燕昌克	453,985	-	453,985	252,000	20,000	-	20,000
野崎良夫	260,000	800,000	1,060,000	434,000	50,000	-	50,000
松本衆司	-	393,330	393,330	-	-	-	-
天谷孝行	201,723	-	201,723	32,000	16,800	-	16,800
菅原千鶴子	-	894,444	894,444	138,000	225,131	-	225,131
小野敏雄	-	454,741	454,741	-	12,235	-	12,235
笹本牧司	-	779,657	779,657	120,000	-	-	-

候補者名	支出の部							
	通信費	交通費	印刷費	広告費	文具費	食糧費	雑費	合計
川口宏和	-	-	298,305	110,250	8,400	-	2,520	474,475
村山ゆかり	-	-	301,350	301,350	26,148	79,575	36,212	838,190
野呂照幸	34,135	-	403,650	233,415	-	41,117	73,608	1,321,925
村上均	-	10,321	153,000	15,000	10,688	69,160	33,317	337,486
金野英二	-	-	-	-	7,260	-	-	7,260
江澤順次	-	-	444,750	96,000	5,627	-	6,455	552,832
坂本茂	3,500	-	308,000	162,730	2,240	22,800	49,809	661,079
対馬真澄	17,500	-	285,000	365,400	13,064	106,046	25,971	889,981
珍田亮子	28,040	-	282,900	-	4,489	-	66,285	381,714
鶴城雪子	25,441	-	492,900	553,675	26,250	39,359	9,424	1,227,049
坂本守正	10,359	-	256,650	180,000	13,461	48,292	94,747	1,135,009
燕昌克	-	-	228,000	63,000	894	-	70,091	633,985
野崎良夫	17,619	-	301,050	152,850	14,945	153,605	94,743	1,218,812
松本衆司	-	-	208,425	106,155	15,750	57,000	6,000	393,330
天谷孝行	-	-	79,810	44,250	21,035	51,080	31,758	276,733
菅原千鶴子	-	-	290,000	173,750	73,657	69,442	104,464	1,074,444
小野敏雄	-	-	406,550	115,000	-	100,506	-	634,291
笹本牧司	-	-	354,150	221,340	9,033	49,280	25,854	779,657

このたび、任期満了に伴う留萌市議会議員選挙が行われ、今後4年間の市民の代表となる16人が選ばれました。

つきましては、公職選挙法第192条第1項の規定により選挙運動に関する収入・支出の報告をいたします。  
留萌市選挙管理委員会 委員長 水澤 清

問 市・選挙管理委員会 ☎42・1908

㊤記号の読み方 ㊦:問い合わせ先 ㊧:申し込み先 ☎:電話 ㊨:ファックス ㊩:ホームページ ㊪:メール

**地上デジタル放送**  
**地デジ臨時相談窓口開設**

▶総務省テレビ受信者支援センター(デジサポ道北)では、「地デジ臨時相談窓口」を開設しています。地デジに関して、少しでも不安なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。

ご要望があれば、ご自宅にお伺いして説明します。

日程	時間	会場	住所
現在~7/31(日)	10:00~17:00	るもいプラザ	錦町2
8/1(月)~26(金)		はーとふる	五十嵐町1

※8月の土日、8月3日(火)は開設しません。7月の毎週水曜日は開設しません。(土日、祝日は開設)

電話によるお問い合わせは下記までお願いします。

問 総務省テレビ受信者支援センター ☎0166・30・0101

**海のふるさと館**  
**工作教室と勾玉づくりの開催**

▶海のふるさと館では、工作教室、勾玉づくりを開催しますので、皆さんの参加をお待ちしています。

○夏休み工作教室「手づくりマリナーアート」

- ①「海の宝箱づくり」
  - ◆日時 8月6日(木)、7日(金) 10:00~12:00
  - ◆参加料 500円(材料代込み)
  - ◆募集定員 各回20名
- ②「貝の壁掛け時計づくり」
  - ◆日時 8月6日(木)、7日(金) 13:00~15:00
  - ◆参加料 500円(材料代込み)
  - ◆募集定員 各回20名

○勾玉づくり

- ◆日時 8月14日(日) 10:00~12:00
- ◆参加料 500円(材料代込み)
- ◆募集定員 20名

※事前に下記までお申し込みください。

問 申 NPO法人留萌観光協会 ☎43・6817

㊤記号の読み方 ㊦:問い合わせ先 ㊧:申し込み先 ☎:電話 ㊨:ファックス ㊩:ホームページ ㊪:メール

## うまいよ! るもい市

今年の4回目  
8月28日(日) 10:00~14:00  
会場 留萌市地方卸売市場

今年4回目の「うまいよ!るもい市」を開催します。旬の魚介類の即売をはじめ、ホタテ袋詰め放駒など各種アトラクションを企画していますので、ぜひお越しください。※次回は、9月25日(日)開催予定です。

●イベント内容

- ・ホタテ袋詰め放駒
- ・タコ串から揚げ販売
- ・元祖ホタテ釣り大会
- ・「ゆりかめ」による酒内見学

お問い合わせ先  
「うまいよ!るもい市」実行委員会  
(市・農林水産課) ☎42・1837

**保健**  
**平成23年度「結核検診」の実施**

▶日本の結核罹患率は、諸外国と比べて高い状況にあります。年代別の患者数で見ると、60歳以上が6割を超えている状況です。市では、本年度も結核検診を実施しますので、この機会に受診してはいかがでしょうか。

- ◆日程 8月23日(火)~26日(金)
  - ◆対象者 65歳以上の市民
  - ◆実施会場 市内各所を巡回(日程は8月上旬の町内回覧でお知らせします)
  - ◆料金 無料(事前申し込みは不要です)
- ※実施会場へ直接お越しください。

問 申 市・保健医療課(はーとふる内) ☎49・2558

**海のふるさと館**  
**カフェ&スイーツ開催中**

▶海のふるさと館では、2階ラウンジにてカフェ&スイーツを開催しています。ご家族、ご友人と一緒に海を眺めてのティータイムをお楽しみください。

- カフェ&スイーツ
- ◆日程 8月21日(日)までの土、日曜日、祝日
- ◆時間 11:30~14:30
- ◆メニュー ホットコーヒー、アイスコーヒー、紅茶、リンゴジュース、かぼちゃシフォンケーキ、アイスクリーム(かぼちゃ・バナナ)

問 申 NPO法人留萌観光協会 ☎43・6817

**図書館**  
**臨時休館のお知らせ**

▶市では、幼児など小さな子どもたちに、ゆったりと図書に親しむ空間を提供するため、「お話の部屋」を改築しますので、次の期間に臨時休館します。

- ◆期間 8月29日(月)~9月7日(火)

問 市立留萌図書館 ☎42・2300

**公園整備**  
**コミュニティ助成事業の報告**

▶環境美化を進める会（市環境美化パートナー実施団体）では、財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業により、草刈機、芝刈機、耕耘機などの作業機械を整備しました。この事業は、同センターが全国自治宝くじの普及広報事業費として受け入れる受託事業を財源として、住民のコミュニティ活動を促進し、その健全な発展を図るとともに、宝くじの普及広報を目的に行われています。これにより、同会の環境整備活動のさらなる充実が期待されます。

問 市・都市整備課 ☎42・2010

**税務**  
**法人道民税・事業税などの申告・届出は簡単便利なeL TAX(エルタックス)**

▶エルタックスを利用すると、窓口へ出かけずにインターネットで簡単に申告・届出ができます。関与税理士が電子申告するときは、納税者本人の電子証明書が不要です。※エルタックスとは、地方税における手続きを、インターネットを利用して電子的に行うシステムです。ご利用届出、詳しい情報はエルタックスのホームページ (<http://www.eltax.jp/>) をご覧ください。

問 留萌振興局税務課 ☎42・8417

**作品募集**  
**るもいスマイルプロジェクト 写真・川柳コンテスト**

▶「るもいスマイルプロジェクト」は、写真と川柳で留萌の美しい自然や季節と、留萌の元気な笑顔を紹介することで、留萌の魅力を再発見し、地域活性化に貢献するために開催します。たくさんのご応募をお待ちしています。写真、川柳各部門の大賞1名ずつに大型テレビを贈呈します。

- 写真部門（テーマは留萌とスマイル）
- ◆応募要件 留萌で撮った写真で留萌在住の方（プロ・アマ問わず）
  - ◆応募方法 作品は1人2点まで、四ツ切にプリントしたものでご応募ください。

- 川柳部門（テーマは留萌）
- ◆応募要件 留萌を題材にして書いた川柳で留萌在住の方
  - ◆応募方法 1人3点まで、メール (ryeg.smile@gmail.com) もしくは、はがきでご応募ください。
  - ※両部門とも応募の際は必ず氏名、住所、電話番号、匿名希望の場合はペンネームを記入してください。
  - ◆両部門共通の応募締切 9月30日(金) (必着)
  - ◆両部門共通の応募先 〒077-0044留萌市錦町1丁目1-15 留萌商工会議所青年部事務局「スマイルプロジェクト係」
  - ※コンテストの詳細は、下記までお問い合わせください。

問 留萌商工会議所青年部事務局 ☎42・2058

**求人申し込み**  
**新規学校卒業者を対象とする求人申し込み**

- ▶新規学校卒業者に対する求人申し込みの受付が、開始されています。新規学校卒業者の採用を予定している事業主の皆さんは、お早めに求人申し込みをお願いします。なお、採用に当たりましては、本人の適正、能力などを中心とした公平・公正な選考をお願いします。
- ◆新規中学校卒業者
- ①求人申し込みの受理開始 6月20日(月)
  - ②求人者に対する求人票控えの交付 7月1日(金)以降
  - ③他安定所への求人連絡 7月1日(金)以降
  - ④推薦・選考開始 12月1日(木)

- ◆新規高等学校卒業者
- ①求人申し込みの受理開始 6月20日(月)
  - ②求人者に対する求人票控えの交付 7月1日(金)以降
  - ③安定所受理の求人学校への提示 7月1日(金)以降
  - ④他安定所への求人連絡 7月1日(金)以降
  - ⑤推薦開始 9月5日(月)
  - ⑥選考開始 9月16日(金)
  - ⑦採用内定開始 9月16日(金)以降

問 ハローワーク留萌 ☎42・0388

**保健**  
**シニアクッキング教室の開催**

▶手軽でおいしい生活習慣病予防のメニューを用意しています。当日、会場で塩分測定ができるので、希望される方はみそ汁を持参してください。

- ◆日時 9月9日(金) 10:00~13:00
- ◆会場 はとふる調理実習室
- ◆メニュー 生活習慣病予防食
- ◆対象 60歳以上の方
- ◆参加料 500円
- ◆持ち物 エプロン、三角巾(スカーフ、ハンカチ)、筆記用具
- ◆締切 8月31日(水) ※ただし、定員の25名になり次第、締め切り。



問 申 市・保健医療課(はとふる内) ☎49・2558

**生活環境**  
**ルールを守ってお墓参りを 路上駐車はやめましょう!**

▶8月13日(土)~15日(月)は、市営墓地駐車場が大変混み合います。路上駐車は、交通障害や墓参される方々の迷惑となりますので、絶対にやめましょう。警備員がいる場合には、指示に従ってください。

お参り後の供物などは、そのままにしておく動物などに汚れますので、必ずお持ち帰りください。



問 市・生活環境課 ☎42・1806

**講習会**  
**こさえーる市民講習会**

▶酢イカ作り、トマトジュース作り講習会を開催します。この機会に参加しませんか。

- ①酢イカ作り講習会
- ◆日時 8月18日(木) 9:00~
  - ◆会場 風土工房「こさえーる」
  - ◆講師 食を楽しむネットワーク「秋桜」
  - ◆参加料 1,000円
  - ◆定員 10名
  - ◆必要なもの エプロン、キャップ

- ②トマトジュース作り講習会
- ◆日時 8月31日(水) 9:00~
  - ◆会場 風土工房「こさえーる」
  - ◆講師 食を楽しむネットワーク「秋桜」
  - ◆参加料 2,000円(リッター瓶5本)
  - ◆定員 10名
  - ◆必要なもの エプロン、キャップ



※申し込み期間は、①、②ともに8月9日(水)から14日(月)までとなります。

問 申 風土工房こさえーる ☎43・4556

**下水道**  
**ご安心ください 留萌浄化センターから発生する臭気は法律の基準値以内です**

▶留萌浄化センターから発生する敷地境界の臭気と放流水について、6月に調査をしました。その結果、敷地境界の臭気、放流水は、共に法律で定められた基準値以内であることを報告します。

○臭気調査

	悪臭規制基準	測定値(6/22実施)
硫化水素	0.02ppm	0.002ppm未満
アンモニア	1.0ppm	0.17ppm未満
トリメチルアミン	0.005ppm	0.0005ppm未満

○放流水調査

	放流水の水質基準	放流水(6/22実施)
PH (mg/l)	5.0~8.6	6.6
SS (mg/l)	40以下	5
BOD (mg/l)	20以下	6.8
大腸菌群数(個/l)	3,000以下	0
n-ヘキサン(mg/l)	鉱油類	5以下
	動植物油類	30以下
		0.3(6/23測定)

問 市・上下水道管理課 ☎42・2049

⑤記号の読み方 問:問い合わせ先 申:申し込み先 ☎:電話 ファックス ホームページ メール

⑤記号の読み方 問:問い合わせ先 申:申し込み先 ☎:電話 ファックス ホームページ メール



啓発

山菜採りの心構え5カ条

▶例年、この時期は山菜採りに伴う行方不明者の発生が予想されるので、次の山菜採りの心構え5カ条を守ってください。

【山菜採りの心構え5カ条】

- 1 行き先地を家族などに知らせましょう
「誰とどこの山に何を採りに行くのか」「何時ころ帰るのか」などを家族に知らせておきましょう。
2 単独での入山はできるだけやめましょう
山菜採りに夢中になり、方向を見失うことがあります。同行者とは、常に行動を共にするなど、互いの位置を確認しあいましょう。

- 3 目立つ服装などででかけましょう
赤や黄色系の服装がよく目立ちます。
4 通信手段（携帯電話など）や、笛、ラジオ、非常食、テープ、懐中電灯などを携行しましょう
山中でも高い場所では通話可能な携帯電話があります。あめやチョコレートなどは非常食になります。
5 迷ったら落ち着いて行動しましょう
迷ったときは、まず自分のいる場所がどこなのか冷静に判断してください。むやみに歩き回らず、落ち着いて捜索隊を待つなどの慎重な行動が必要です。

問 留萌警察署地域課 ☎42-0110

上映会

映画「レオニー」上映会

▶映画「レオニー」は、世界的な彫刻家イサム・ノグチを育て上げた母レオニーの半生を描いた作品で、昨年11月に全国ロードショーされ、多くの方がご覧になった社会的関心も高い良質な映画です。

お体の不自由な方には介護ボランティアがお手伝いしますので、安心してご覧いただけます。

- ◆日程 8月27日(土) 1日2回上映
◆時間 昼の部 13:30開場 14:00上映
夜の部 18:00開場 18:30上映
◆会場 留萌市文化センター
◆料金 一般 1,000円、中高校生 500円

◆後援 留萌教育局、留萌市教育委員会、NPO法人留萌体育協会、NPO法人留萌市文化会議、株式会社エフエムもえる、留萌映画ファンクラブ、るもい演劇文化振興会議

◆プレイガイド 中央公民館、エフエムもえる、吉崎レコード、市立留萌図書館、お勝手屋萌

問 映画「レオニー」を観る会 代表 下家幸代 ☎43-2891 ☎090-6876-8458



ボランティア

蒼い海「ビーチ・クリーン」

▶市民ボランティア団体「蒼い海」では、4月から9月まで定期的に海辺の清掃を行っています。皆さんも気軽に参加してみませんか？

- ◆8月の清掃日 毎週土曜日（計4回）
◆集合時間 8:00（1時間程）
◆集合場所 ゴールデンビーチ南側駐車場
○軍手、火ばさみ、ゴミ袋は事務局が用意します。
○雨天の場合は中止します。
※詳しくは蒼い海のホームページをご覧ください。



HP http://so-ran.jp/aoiumi

問 代表 鶴城雪子 ☎090-2050-6552

公演会

民謡研究会合唱団わだち夏季地方公演「うたと踊りの夕べ」

▶札幌を飛び出しての公演会。ここ留萌市では、4年ぶりの公演となります。日本の伝統的な踊りや太鼓、また合唱などの演目を披露しますので、ぜひお越しください。

- ◆日程 8月20日(土)
◆時間 18:00開場 18:30開演
◆会場 留萌市文化センター
◆料金 一般 500円（前売）600円（当日）
高校生以下 無料



問 富樫孝司 ☎080-1079-9409

記号の読み方 問:問い合わせ先 申:申し込み先 ☎:電話 ☎:ファックス 住:ホームページ 電:メール

退職金制度

パートタイマーさんにも退職金

▶中小企業退職金共済事業本部（中退共）の退職金制度は、短時間労働者のための特例掛金月額も用意しています。

また、国による掛金助成や税法上の優遇も受けられます。事業主の皆さん、退職金は中退共におまかせください。

※詳しくは、下記までお問い合わせください。



問 中小企業退職金共済事業本部 ☎03-3436-0151

採用試験

海上保安大学校・海上保安学校学生採用試験

▶海上保安庁では、平成24年4月採用の海上保安大学校・海上保安学校学生の採用試験を行います。

- ◆郵送による受験申込書の受付期間
海上保安学校学生 7月19日(火)~8月2日(火)消印有効
海上保安大学校学生 8月25日(木)~9月6日(火)消印有効

◆受験資格
学校学生は、昭和63年4月2日以降、大学校学生は平成3年4月2日以降生まれで、次に該当する方。
①高等学校を卒業した方が平成24年3月までに卒業見込みの方

啓発

ウニ、アワビ、タコなどを採ることは密漁になります！

▶アワビ、ツブ、ホッキなどの貝類やウニ、タコ、ナマコなどの水産動物を許可なく採ることは密漁となります。漁業者の貴重な水産資源を採ることは、漁業権の侵害にあたり、20万円以下の罰金に処されますのでやめましょう。密漁を発見した場合は、下記へご連絡いただくようご協力をお願いします。

- 問 留萌海上保安部警備救難課 ☎42-9118
留萌警察署生活安全課 ☎42-0110
新星マリン漁業協同組合 ☎43-1111
留萌振興局水産課 ☎42-8472
市・農林水産課 ☎42-1837

- ②中等教育学校を卒業した方が平成24年3月までに卒業する見込みの方
③高等専門学校の第3学年の課程を修了した方が平成24年3月までに修了する見込みの方
④高等学校卒業程度認定試験合格など、①②と同等の資格があると認められる方

◆第1次試験日、試験地
海上保安学校 9月25日(日)
海上保安大学校 10月29日(土)、30日(日)
試験地 旭川市ほか ※詳しくは、下記までお問い合わせください。

問 留萌海上保安部管理課 ☎42-0656

採用試験

平成23年度第2回北海道警察官採用試験

▶北海道警察では、平成23年度第2回北海道警察官採用試験を行います。

- ◆受付期間
8月3日(火)~24日(火)（消印有効）
留萌警察署で願書を配布しています。
◆第1次試験日
9月18日(日)
◆第1次試験地（旭川方面）
留萌、旭川、名寄、稚内
◆採用予定人数
男性A区分 95名、男性B区分 170名



女性A区分 10名、女性B区分 25名
◆受験資格（学歴）
○A区分 大学（短期大学を除く）を卒業した方と平成24年3月に卒業見込みの方。
○B区分 A区分以外の方
◆受験資格（年齢）
昭和54年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた方

※詳しくは、下記までお問い合わせください。
問 留萌警察署警務課 ☎42-0110

記号の読み方 問:問い合わせ先 申:申し込み先 ☎:電話 ☎:ファックス 住:ホームページ 電:メール





●留萌セントラルクリニック（栄町1丁目）☎43・9500  
 ◆日時 8月7日(日) 9:00～17:00  
 ※上記以外の日曜日・祝日及び夜間の診療はかかりつけの病院・医院へお問い合わせください。  
 ※市立病院は2次医療病院として、すべての土曜日・日曜日・祝日・夜間に対応しています。

**図書館からのお知らせ ☎42・2300(図書館)**

- 休館日  
毎週月曜日、29日(月)～9月7日(水)
- 水曜おはなしかい (0～2歳児向け)  
日時 10日(水) 11:00～
- 土曜おはなし会 (幼児、小学生向け)  
日時 13日(土)、27日(土) 13:30～
- ちいさいこのおはなしかい (0～2歳児向け)  
日時 19日(金) 11:00～
- 映画会  
2日(火)10:30～「トムとジェリー火星へ行く」(74分)  
2日(火)13:30～「ちびまる子ちゃん」(70分)  
3日(水)10:30～「ピカチュウのドキドキかくれんぼ」(47分)  
3日(水)13:30～「ウルトラマンギア ギアよ再び」(60分)  
4日(木)10:30～「ドラミ&ドラえもんズ」(35分)  
4日(木)13:30～「学校の怪談2」(103分)  
28日(日)10:30～「柳生武芸帳 1961」(85分)  
28日(日)13:30～「戦場のピアニスト」(149分)  
※平和都市啓発事業の映画は、P10に掲載しています。

**ごみなどの収集日 ☎46・1600(美サイクル館)**

- 粗大ごみの収集日  
 A地区 17日(水) B地区 18日(木)  
 C地区 19日(金) D地区 24日(水)  
 E地区 25日(木) F地区 26日(金)



※粗大ごみの申し込みは、収集日の前日の午前中（正午）までです。

**収集地域**

- A地区…大町・瀬越町・港町・明元町・幸町・本町
- B地区…寿町・礼受町・浜中町・沖見町・平和台
- C地区…見晴町・宮園町・錦町・開運町・栄町
- D地区…三泊町・塩見町・春日町・元町・船場町・花園町・末広町  
旭町
- E地区…住之江町・泉町・野本町・千鳥町・元川町・神居岩・堀川町  
高砂町・五十嵐町
- F地区…東雲町・緑ヶ丘町・南町・潮静・大和田・藤山町・幌糠町  
中幌・樽真布・南幌・峠下町・東幌

**納税相談窓口と税納期限 ☎42・1804(市・税務課)**

●夜間納税相談窓口

◆日時 25日(木) 17:20～20:00

●休日納税相談窓口

◆日時 28日(日) 9:00～17:00

※夜間・休日納税相談窓口の開設場所は、市役所2階の市・税務課です。

●市道民税第2期、国民健康保険税第2期納期限

◆納期限 31日(水)

**8月 暮らしのお知らせ**



**子どもの予防接種と健康診断**

○各医療機関で行う予防接種

●三種混合・麻しん・風しん(乳幼児)

沢住内科小児科 ☎42・1531

◆日程 毎週月曜日～土曜日

◆時間 平日 9:00～11:30 13:30～16:30  
土曜日 9:00～11:30

市立病院(予約制) ☎49・1011

◆日時 毎週木曜日 13:30～15:00

●麻しん・風しん(13歳・18歳)

川上内科医院(予約制) ☎43・6451

藤田クリニック(予約制) ☎42・1660

たけうち内科循環器内科(18歳のみ・予約制) ☎42・8820

沢住内科小児科 ☎42・1531

◆日程 毎週月曜日～土曜日

◆時間(川上内科医院・藤田クリニック)

平日 8:30～11:30 13:30～16:00  
土曜日 8:30～11:00

◆時間(たけうち内科循環器内科)

平日 8:00～11:30 13:00～15:30  
水・土曜日 8:00～11:30

◆時間(沢住内科小児科)

平日 9:00～11:30 13:30～16:30  
土曜日 9:00～11:30

市立病院(予約制) ☎49・1011

◆日時 毎週月曜日～金曜日8:45～11:30 13:30～16:00

●BCG

沢住内科小児科 ☎42・1531

◆日程 毎週月曜日～土曜日

◆時間 平日 9:00～11:30 13:30～16:30  
土曜日 9:00～11:30

市立病院(予約制) ☎49・1011

◆日時 11日(木)、25日(木) 13:30～15:00

○はーとふる(☎49・2558)で行う健康診断

●4カ月児健診(平成23年4月生まれ)

◆日時 23日(火) 13:00～13:30

●9カ月児健診(平成22年10月生まれ)

◆日時 24日(水) 13:00～13:30

※会場で図書館のブックスタートも実施します。

●1歳6カ月児健診(平成22年1月生まれ)

◆日時 3日(水) 13:00～13:30

●3歳児健診(平成20年7月生まれ)

◆日時 2日(火) 13:00～13:30

**るもい健康の駅からのお知らせ ☎43・8121**

●イベントのお知らせ(要事前予約)

6日(土)	AED体験講習会(13:00～定員12名)
6日(土)、20日(土)	るもい基礎老年医学講座(9:30～) ※第2、第4土曜日全12回シリーズです。 (参加料 1講座 500円/全講座の場合 5,000円)
20日(土)	「介護支援専門員(ケアマネージャー)のお仕事」(13:00～定員20名/中高生対象)

27日(土)	マンスリー健康講話(13:00～定員40名) 小海康夫先生「認知症について」
13日(土)	子ども実験室「紫外線の有無を調べてみよう」 (13:30～定員10名/小中学生対象) ※夏休みの自由研究の参考に、ぜひご参加ください。

●眼底撮影と健康アドバイス(要事前予約/各定員12名) 毎週水曜日

**はーとふるの保健・介護予防事業 ☎49・2558(市・保健医療課、介護支援課)**

※健康・栄養相談(乳幼児～成人)のみ千鳥児童センターで実施いたします。

その他の事業は、はーとふるで実施しております。

●ピンピンからだひろば

◆日程 毎週月・金曜日(12日(金)と15日(月)はお休みです)

◆時間 月曜日 10:00～12:00 13:30～15:30  
金曜日 13:30～15:30

●母子健康・栄養相談(乳幼児)

◆日時 4日(木)、25日(木) 9:30～11:30 13:00～15:00

●健康・栄養相談(乳幼児～成人)

◆日時 30(火)10:00～11:30 ◆会場 千鳥児童センター

●フッ化物塗布(予約制)

◆日時 4日(木) 10:00～11:00 12:30～15:00  
18日(木) 13:30～15:00

**健康コラム「いきいき ふんわり 思いやり」 ☎49・2558(市・保健医療課)**

◆最近の動向  
留萌管内ではノロウイルスによる感染(ウイルス性胃腸炎)が頻発し、学校や施設など集団感染が目立ちます。主要症状は、2日ほど嘔吐や下痢、発熱がみられますが、体力が落ちてい

夏は食中毒が発生しやすい、1日の平均気温が23度以上、湿度が85%以上の日が続くと要注意です。食中毒の原因としてノロウイルス、サルモネラ、黄色ブドウ球菌、腸管出血性大腸菌などがあります。食後に嘔吐や下痢、一緒に食事した人も同様の症状を起こした場合は食中毒を疑います。食べ物は室内に置いたままにせず早く食べること、鮮度の下がったものは口にしないこと、肉類は加熱することが重要です。また、食材だけではなくまな板や包丁、布巾の清潔にも気を配る必要があります。

嘔吐物は処理する際、アルコール消毒は効果がないので、塩素系漂白剤(0.1%に薄める)を使用します。消毒時は、手袋とマスクを着用し、嘔吐物に直接触れない、空气中に舞い上がったウイルスを吸い込まないことが2次感染を防ぐポイントです。嘔吐物は2メートル以上、飛び散るため広範囲の消毒が必要です。普段から手洗いとうがいをする習慣にして、洗い忘れやすい指の間や手の甲は丁寧に洗いましょう。



る時は症状が長引きます。ノロウイルスは汚染された水や食品(魚介類)が感染源ですが、感染者の排泄物などを介して、人から人へ感染が広がるのが特徴です。感染後、1～2週間、便の中にはウイルスが排泄されていますので、症状の有無だけで完治したかどうか判断できません。



## 着任のご挨拶



### 総合内科医をめざして

留萌市立病院内科副院長

たん  
譚

さく  
策

初めまして、中国から来ました譚 策です。

私は1999年に中国の医科大学を卒業した後、中国の大学病院で医師として働いていました。2006年に医学奨学金を頂いて近畿大学医学部に一年間留学しましたが、その時に日本の進んだ医療技術、完備な医療保険制度などについて知り、とても感心しました。

2009年日本医師国家試験に合格し、大阪で2年の初期研修を修了しました。今年の5月から後期研修医として当院総合内科に勤務させて頂きました。

現在は日本の医療従事者として忙しい毎日ですが、大変充実しています。外国人ですので、言葉・生活習慣・文化の違いなどいろいろな壁がありますが、『医学技術の向上、より良い医療サービスの提供に国境なし』というのは世界の医療従事者の共通の目標だと思います。

その目標に向かって頑張っていくつもりです。

これからもどうぞ宜しくお願い致します。